



施策 スポーツ

目指す
状態

誰もがスポーツに親しみやすく、
健康・体力づくりや生きがいがいづくりにつながる環境をつくります。

1 施策の現状と課題

- 市民のスポーツへの意欲が低下している中で、健康・体力づくりに向けた、スポーツを始めるきっかけづくりや取組方法の啓発、サポート体制の充実などが必要です。また、市民が容易に、幅広いスポーツ関連情報を入手できることも大切です。
- 本市には、柏レイソルをはじめ、豊富なホームタウンチームがあります。これらの地域資源を活用しながら、スポーツへの関心とスポーツ実施率の向上につなげていくことが必要です。

2 施策の現状と課題

- 少子高齢化が進行する中、健康でいつまでも生き生きと暮らしていくために、スポーツの果たす役割・意義がますます重要になっています。
- 市民がスポーツを始めるきっかけづくりを様々な主体と連携して推進することで、市民のスポーツへの関心とスポーツ実施率の向上につなげていく取組が重要です。
- 近年の猛暑による熱中症対策や、時流に合った適切な指導など、スポーツを取り巻く環境の変化に対応しながら、スポーツに携わる市民の安全・安心を確保していく必要があります。

3 施策の現状と課題

- 本市のスポーツ施設については、全体的に老朽化が進んでおり、計画的に改修整備を進める必要があります。
- 市民が身近に地域でスポーツに親しめる場所を確保するためには、公共施設や学校体育施設の効果的・効率的な運用とともに、様々な関係機関の所有施設の活用なども含めた取組が重要です。

● 主な関連部門計画 ● 柏市スポーツ推進計画



施策の方向性 ホームタウン活動を通じたスポーツ振興を図る

誰もが健康で豊かな生活を送るため、特に日頃スポーツに親しんでいない市民のニーズや生活環境に応じた多様な入口を用意するとともに、市内に所在するホームタウンチームの活動拠点等も活用しながら、スポーツへの関心や興味を喚起して、継続的にスポーツを行うきっかけづくりとします。さらに、ホームタウンチームと連携して、幼児や児童を対象としたスポーツ教室などを開催し、スポーツに取り組む人の裾野拡大につなげていきます。

施策の方向性 スポーツを支える体制の充実を図る

市民のスポーツに関わる機会や関心を増やし、障害の有無に関係なく生涯にわたりスポーツに携わることができるよう、地域スポーツ団体等と連携した取組を推進します。スポーツを支える体制づくりとして、ボランティアの参加機会の充実を図ります。また、スポーツに取り組む市民の競技力向上やスポーツを安全・安心に実施するための指導者育成に努めます。

施策の方向性 スポーツ環境の充実を図る

スポーツ施設の老朽化に対応するため、既存施設の有効活用の促進を図りつつ、計画的な修繕・改修による現有施設の長寿命化及び施設集約化を含めた、時代に適したあり方の検討を進めます。市民が気軽に利用できるスポーツ施設のさらなる環境整備を図るため、国・県の行政機関や大学・民間企業の協力による利用施設の拡充等を図ります。